

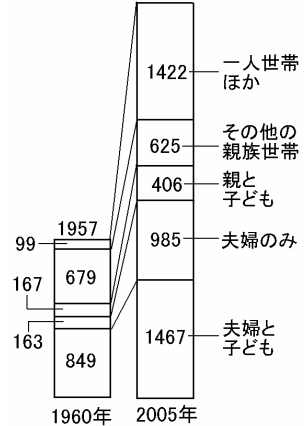
【】多様化する家族

[問題](1 学期期末)

次のグラフを見て、下の各問いに答えなさい。

- (1) グラフ中に示した、夫婦と子ども、親(父または母)と子ども、夫婦のみで構成されている家族を何といいますか。
- (2) (1)の家族は日本全体の家族の約何%をしめていますか。(小数点以下を四捨五入)
- (3) 現代の家族のあり方を考えるとき、正しいと思われることを次のア～ウから1つ選びなさい。  
 ア 子どもをもたない夫婦が増えると、社会の基盤をゆるがすおそれがある。  
 イ 近年、一人世帯は減る傾向にある。  
 ウ 今後、大家族がどんどん増えていくと予想される。

[家族類型別世帯数の推移]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 核家族 (2) 約 58% (3) ア

[解説]

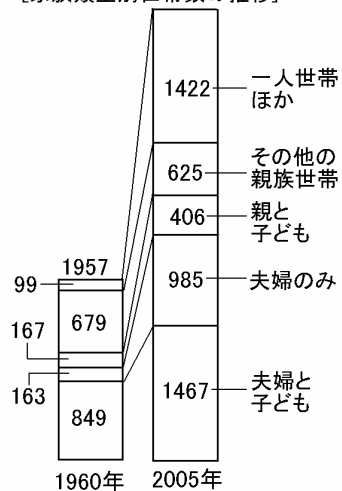
今日、家族の多様化が進んできている。かつては大家族が多かったが、現在では核家族が全体の約6割をしめるようになった。核家族としては、夫婦のみの家族、夫婦と子どものみの家族、父(母)と子どもからなる家族、がある。

[問題](増補 06)(1 学期中間)

右のグラフを見て、各問いに答えなさい。

- (1) グラフ中の「夫婦と子ども」「夫婦のみ」「親と子ども」の家族形態をあわせて何といいますか。
- (2) 2005年の(1)の家族世帯の全体にしめる割合は何%ですか。(小数以下切り捨て)
- (3) グラフ中の1960年と2005年をくらべて最も割合の増えた世帯を答えなさい。
- (4) 全人口にしめる子どもの割合が減少し、高齢者の割合が増加する現象を何といいますか。

[家族類型別世帯数の推移]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 核家族 (2) 58% (3) 一人世帯 (4) 少子高齢化

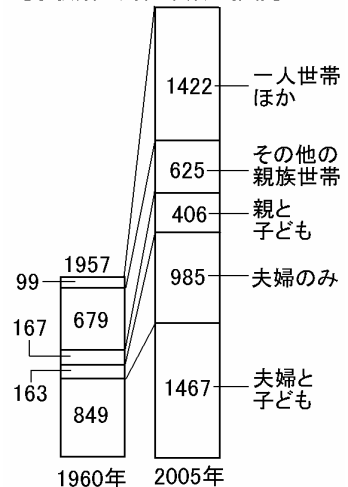
[問題](1 学期中間)

右のグラフを見て、問いに答えなさい。

- グラフを見て、核家族はあわせて何パーセントになるか計算せよ。
- 次の表中の( )にあてはまる語句を下の語群から選んで書きなさい。

<p>現代の家族の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化・・・( )世帯の増加 さまざまな家族形態</li> <li>・( )・・・一世帯あたりの子供の数が減少</li> <li>・( )・・・老年人口の増加 二世帯住宅の登場</li> <li>・( )・・・プライバシー意識の高まり</li> </ul>
--

[家族類型別世帯数の推移]



(語群：大家族 核家族 少子化 個別化 若年化 高齢化)

[解答欄]

(1)	(2)			
-----	-----	--	--	--

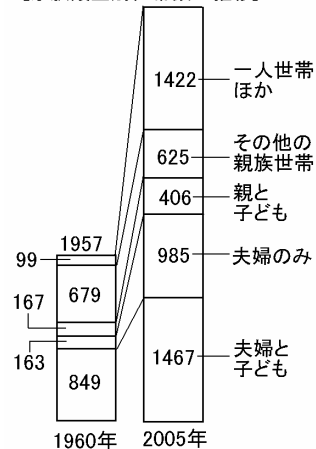
[解答](1) 約 58% (2) 核家族 少子化 高齢化 個別化

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい

- 右のグラフは日本の家族類型別世帯数の推移を示しています。グラフ中に示した夫婦あるいは父(母)とまだ結婚していない子どもで構成されている家族を何というか書け。
- グラフ中の 1960 年と 2005 年を比べて、最も増えた世帯は何か書け。

[家族類型別世帯数の推移]



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

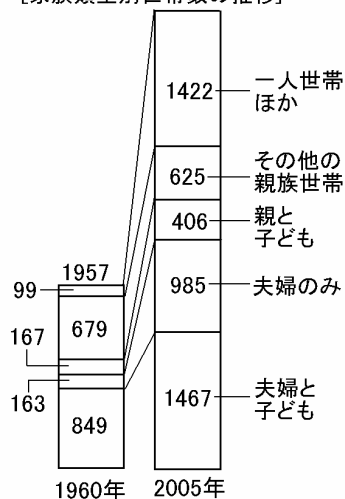
[解答](1) 核家族 (2) 一人世帯

[問題](増補 05)(1 学期中間)

右のグラフを見て、各問いに答えよ。

- (1) 1960 年と 2005 年を比べたとき、増加した割合が大きい世帯を 2 つ答えよ。
- (2) (1) のような現象が発生した理由を 2 つ、簡単に述べよ。
- (3) 1960 年と 2005 年を比べたとき、ほとんど世帯数が変わっていない世帯は何か。
- (4) 核家族世帯にあたるものをすべて答えよ。
- (5) 1960 年と 2005 年を比べたとき、核家族世帯は約何倍になっているか。(小数第 1 位まで求めよ。)

[家族類型別世帯数の推移]



[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(5)

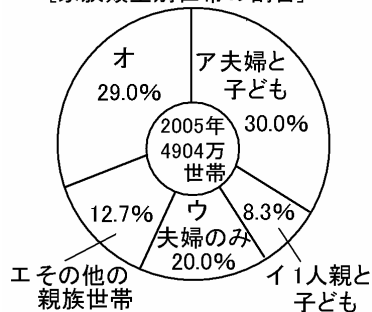
[解答](1) 一人世帯、夫婦のみの世帯 (2) 子供をもたない夫婦や結婚しない人が増えた (3) 親族世帯 (4) 父(母)と子ども、夫婦のみ、夫婦と子ども (5) 2.4 倍

[問題](増補 06)(前期期末)

右の図を見て、次の各問いに答えなさい。

- (1) 図 のア～オから、核家族にあてはまるものを 3 つ選んで記号を書きなさい。
- (2) 図 のオの部分には、一人暮らしの世帯です。このような世帯を何といいますか。
- (3) 次の文の a～c にあてはまる語句や数字を書きなさい。  
現代の家族では、全世帯数の約( a )割を核家族世帯が占め、また女性の社会進出にともなう( b )化や急激に進む( c )化などの社会の変化によって、その形態は多様化してきている。

[家族類型別世帯の割合]



[解答欄]

(1)	(2)	(3) a	b	c
-----	-----	-------	---	---

[解答](1) ア、イ、ウ (2) 一人世帯 (3) a 6 b 少子 c 高齢

**[問題](1 学期中間)**

現在の日本では、約 6 割を占める、夫婦だけか、親とまだ結婚していない子供で構成される家族を何というか。

**[解答欄]**

**[解答]核家族**

**[問題](1 学期期末)**

次の文中の( )に適語を入れなさい。

夫婦と未婚の子どもからなる世帯、夫婦のみの世帯は、( )である。

**[解答欄]**

**[解答]核家族**

**[問題](増補 06)(1 学期中間)**

夫婦だけか、夫婦あるいは父(母)とまだ結婚していない子どもだけで構成される家族を何といいますか。

**[解答欄]**

**[解答]核家族**

**[問題](1 学期期末)**

核家族を「夫婦」「子ども」の言葉を使って説明しなさい。

**[解答欄]**

**[解答]夫婦,夫婦と子ども,父(母)と子どもで構成される家族**

【】家族の役割

[問題](1 学期期末)

次の文の( )にあてはまる語句を下の語群から選び記号で書け。

家族は、わたしたちが最初に出会うもっとも身近な( )で、わたしたちはその中で安らぎを得、成長し社会生活に必要な( )ルールを身につける。今日家族の( )が進んできている。

[語群] ア 多様化 イ 国家 ウ 基本的 エ 社会集団 オ 統一的

[解答欄]

--	--	--

[解答] エ ウ ア

[解説]

家族は、夫婦を中心に親子・兄弟姉妹など結婚や血縁によって結ばれた最も基本的な集団で、わたしたちが最初に出会うもっとも身近な社会集団である。わたしたちはその中で安らぎを得、成長し社会生活に必要な基本的ルールを身につける。今日、家族の多様化が進んできている。

[問題](1 学期期末)

文中の( )にあてはまる語句を、下のア～オから選びなさい。

家族は、わたしたちが最初に出会う最も身近な( )で、夫婦、親子、兄弟などの人間関係によって構成されています。そのなかでわたしたちは( )を得、支え合い、成長し、社会生活に必要な( )を身につけていきます。しかし、人々が家族に求めるものは時代によって変化してきており、今日、家族の多様化が進んできています。

ア 収入 イ 基本的ルール ウ 安らぎ エ 目的 オ 社会集団

[解答欄]

--	--	--

[解答] オ ウ イ

[問題](増補 06)(1 学期中間)

次の文中の空欄にあてはまる語句を語群から選びなさい。

家族は、わたしたちが最初に出会う最も身近な( )で、わたしたちは、その中で安らぎを得、成長し社会生活に必要な( )ルールを身につける。今日では家族の( )が進んできている。

(語群) 多様化 画一化 国家 社会集団 基本的 統一的

[解答欄]

--	--	--

[解答] 社会集団 基本的 多様化

[問題](1学期中間)

次の文の( )にあてはまる語句を、下から選んで書きなさい。

家族は、わたしたちが最初に出会う最も身近な( ア )で、わたしたちは、その中で安らぎを得、成長し、社会生活に必要な( イ )ルールを身につける。今日、家族の( ウ )が進んできている。

戦前のわが国は、個人よりも( エ )を重んじる制度をとっていた。戦後、日本国憲法の第 24 条では、家族についての最も基本的な原則として「( オ )の尊厳と両性の( カ )平等」を定めている。男女共同参画社会とは、( キ )の区別なく、個人として( ク )を十分に発揮できる社会のことである。

(語群) 多様化 画一化 社会集団 基本的 統一的 人権 家族 家  
個人 人間 実質的 本質的 年齢 男女 福祉 能力 国家

[解答欄]

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク		

[解答]ア 社会集団 イ 基本的 ウ 多様化 エ 家 オ 個人 カ 本質的 キ 男女 ク 能力

[問題](1学期中間)

次の文の( )にあてはまる語句を下から選んで、記号で答えなさい。

家族は、( a )と信頼で結ばれた最も小さな( b )的な集団である。わたしたちは、家族の中で( c )のたいせつさを教わり、また、( d )して生きることや、平等に生きることをまなぶ。家族は、個人と( e )を結びつける役割を果たしている。

[ ア 基礎 イ 愛情 ウ 生命 エ 協力 オ 社会 カ 国家 ]

[解答欄]

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

[解答]a イ b ア c ウ d エ e オ

## 【】家族についての原則と法律

### [問題](1 学期期末)

下の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文中の( )にあてはまる語句を下の語群から1つずつ選びなさい。

「...法律は、個人の( )と両性の( )に立脚して、制定されなければならない。」

(24 条 )

[ 本質的平等 自由 平等 尊厳 プライバシー ]

- (2) 結婚しても、夫婦がそれぞれそれまでの姓を使ってよいとする考えを何とよびますか。  
(3) 男女の区別なく、個人としての能力をいかすことができる社会を何とよびますか。

### [解答欄]

(1)		(2)	(3)
-----	--	-----	-----

[解答](1) 尊厳 本質的平等 (2) 夫婦別姓 (3) 男女共同参画社会

### [解説]

日本国憲法は、「(家族について)...法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。」と定めている。また、男女の人権の尊重、男女平等の社会制度や慣行の確立をめざして、1999 年に男女共同参画社会基本法が施行された。また、結婚しても以前の姓のままでもよいとする夫婦別姓への希望が強くなっている。

### [問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい

- (1) 次の文の( )にあてはまる語句を書け。

日本国憲法では、家族生活における「( )の尊厳と両性の本質的平等」を定めている。

- (2) 男女の区別なく、個人としての能力を生かすことができる社会の実現をめざし 1999 年に施行された法律を何と書け。  
(3) 現在、結婚しても夫婦がそれぞれ以前の姓のままでよいとすることが検討されているが、これを何と書け。

### [解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 個人 (2) 男女共同参画社会基本法 (3) 夫婦別姓

[問題](1 学期期末)

家族関係について、後の各問いに答えなさい。

- (1) 家族についての最も基本的な原則は、憲法に「( )の尊厳と両性の本質的( )」と表されている。
- (2) また、この原則を実現するために 1999 年に施行された法律は何ですか。
- (3) 夫婦と未婚の子供だけで成り立つ家族を何家族といいますか。
- (4) 結婚をすると、現在の日本の法律では夫または妻の姓を選ぶ事になるが、最近では夫も妻も結婚前の姓のままでいいのではないかと、という要求が高まっているが、このような制度を何と呼んでいますか。

[解答欄]

(1)		(2)	(3)	(4)
-----	--	-----	-----	-----

[解答](1) 個人 平等 (2) 男女共同参画社会基本法 (3) 核家族 (4) 夫婦別姓

[問題](1 学期中間)

次の文の( )に語句を書きなさい。

日本国憲法は、家族生活における「個人の尊厳と両性の本質的平等」を第 24 条に定めている。

婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立し、夫婦が同等の( a )を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、個人の( b )と両性の( c )に立脚して、制定されなければならない。

[解答欄]

a	b	c
---	---	---

[解答]a 権利 b 尊厳 c 本質的平等

[問題](増補 06)(1 学期中間)

次の文中の空欄にあてはまる語句を答えなさい。

戦前の日本では、個人よりも( )を重んじる制度をとっていた。戦後、改正された憲法では、第 24 条に家族についての最も基本的な原則として、「( )の尊厳と両性の( )」を定めている。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 家 個人 本質的平等

[問題](増補 06)(1 学期中間)

文中の( )にあてはまる語句を書きなさい。

家族は、( )を中心に親子・兄弟姉妹など結婚や血縁によって結ばれた最も基本的な集団である。また、愛情と信頼によって結ばれた私達が最初に出会う身近な( )集団である。戦前の日本では個人より「( )」を重んじる制度をとっていた。戦後、日本国憲法では家族の原則を「( )の尊厳と両性の( )」と定めている。

[解答欄]


[解答](1) 夫婦 社会 家 個人 本質的平等

[問題](増補 06)(1 学期期末)

日本国憲法では、家族生活について「( )の尊厳と両性の本質的平等」を定めている。( )にあてはまる語句を書きなさい。

[解答欄]

--

[解答]個人

[問題](1 学期中間)

現在、民法 750 条では、「夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏を称する」と定められているが、このことに関して、結婚しても夫婦がそれぞれそれまでの姓を使用してもよいということを、民法に明記しようという運動が盛んになっている。このことを夫婦同姓に対して何というか。

[解答欄]

--

[解答]夫婦別姓

[問題](増補 06)(1 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 結婚の条件や家族関係・遺産相続など家族のルールについて定めた法律を何といいますか。
- (2) (1)によると男女が結婚する場合、姓はどのようになるのか、認められているものを記号で選  
びなさい。

ア 話し合って新しい姓をつくる    イ 男女とも結婚前の姓のまま  
ウ 夫の姓にする    エ 妻の姓にする    オ 役所がきめる新しい姓にする

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 民法 (2) ウ, エ

[問題](1 学期中間)

次の条文を読んで、法律(または憲法)名を答えなさい。

- (1) 婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。
- (2) 男は、満 18 歳に、女は満 16 歳にならなければ、婚姻をすることができない。
- (3) 男女が社会の対等な構成員として、...男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会を形成することをいう。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

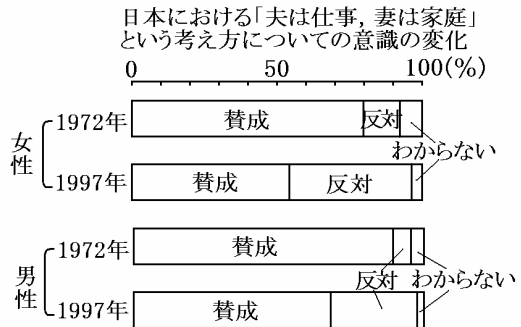
[解答](1) 日本国憲法 (2) 民法 (3) 男女共同参画社会基本法

【】男女共同参画社会に向けて

[問題](増補 06)(1 学期中間)

右の資料を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 「夫は仕事、妻は家事」という考え方についての意識は、どのように変化していますか。
- (2) 女性が仕事につくとき、職場では男性より不利にあつかわれることが多かった。これを改めるために採用・昇進・給料などにおける男女差別を禁止した法律(1999 年改正施行)を何といいますか。
- (3) 男女の区別なく個人として能力を生かすことができる社会を実現するために 1999 年に施行された法律は何ですか。



[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[解答](1) 男女ともに、「賛成」が減少し、「反対」が増加している。(2) 男女雇用機会均等法 (3) 男女共同参画社会基本法

[解説]

職場における採用・昇進・給料などについての男女差別をなくすために、1999 年に男女雇用機会均等法が改正され、さらに、同年、男女の区別なく個人として能力を生かすことができる社会を実現するために男女共同参画社会基本法が制定された。男女の区別なく、個人としての能力を生かすことのできる男女共同参画社会を実現するためには、保育サービスの多様化、子育てや介護のための休暇制度の充実などの環境作りが必要である。

[問題](増補 06)(前期期末)

雇用の場での男女の平等を義務づけるために 1985 年に制定された法律の名称を書きなさい。

[解答欄]

[解答]男女雇用機会均等法

**[問題](前期中間)**

1986年に施行された男女雇用機会均等法とは何を目的とした法律か。下の文の空欄に当てはまる語句を書け。

就職における男女( )をなくすことを目的としている。

**[解答欄]**

**[解答]差別**

**[問題](1学期期末)**

これまで男性だけの仕事とされていた分野にも女性が積極的に進出するようになった。しかし、今なお問題が残されている。それはどのような問題か。「格差」の語句を使って簡単に書け。

**[解答欄]**

**[解答]賃金，昇進などでまだ男女間の格差がある**

**[問題](1学期期末)**

次の文中の( )に適語を入れなさい。

男女が対等な構成員として家庭，地域，職場，政治の場に参画するため，1999年に( )法が定められた。

**[解答欄]**

**[解答]男女共同参画社会基本**

**[問題](増補 05)(1学期中間)**

男女共同参画社会を築くためには，どのような取り組みが必要であるかを述べよ。

**[解答欄]**

**[解答]保育や福祉に関する行政サービスの充実などの環境づくり**

[問題](1 学期期末)

次の文中の( )に適語を入れなさい。

おさない子どもや高齢者が安心して暮らせるようにするためには( )の考え方が大切である。

[解答欄]

--

[解答]コミュニティーケア

[問題](増補 06)(前期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 性差別を解消するため、1979年に国連で定められた条約を何といいますか。
- (2) 下の資料は、1999年にわが国で成立した、男女の別なく個性や能力を生かせる社会づくりのための法律です。この法律名を書きなさい。また、資料中の( )にあてはまる語句を書きなさい。

第5条 男女共同参画社会の形成は、男女が、社会の対等な構成員として、国もしくは地方公共団体における政策又は民間の団体における方針の立案及び決定に( )して参画する機会が確保されることを旨としておこなわなければならない。

[解答欄]

(1)	(2)	
-----	-----	--

[解答](1) 女子差別撤廃条約 (2) 男女共同参画社会基本法 共同

[問題](1 学期中間)

会話を読んで、下の問いに答えなさい。

母 女性が働くことについて、どう思う？

沙織 そうね、1999年には、男女の別なく個性や能力を生かすための法律もできたけど、まだ十分とはいえないし、他にも さまざまな環境作りが必要だと思うわ。

- (1) 下線部 の法律を何といいますか。
- (2) (1)の法律の背景には、急速に進む( )社会への対応があります。( )にあてはまる語句を漢字4字で書きなさい。
- (3) 下線部 で、子供の保育のための休暇を何というか。
- (4) 下線部 にふさわしいものを、次のア～オから3つ選びなさい。  
ア 保育園の施設を充実させる。      イ 夫婦で家事の役割分担をする。  
ウ 夫婦別姓にする。                      エ 自分の親に子供の世話を任せる。  
オ 保育時間を延長するシステムをつくる。

- (5) 女性は、25歳を過ぎると仕事をやめる人が多く、30～34歳では、女性の有業率は非常に低くなっている。そして35歳を過ぎると再び職に就く女性が増えてくるが、このような傾向になるのは、なぜですか。女性の年齢との関連から答えなさい。

[解答欄]

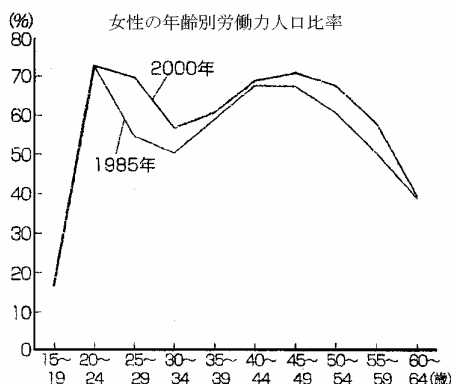
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 男女共同参画社会基本法 (2) 少子高齢 (3) 育児休暇 (4) アイオ (5) 子供が生まれると仕事をやめ、子どもがある程度大きくなると再び職に就くから

[問題](1 学期中間)

右のグラフを見て、次の各問いに答えなさい。

- (1) 2000年の女性の就業者の割合は、1985年に比べてどうなっているか、書きなさい。
- (2) 1985年と2000年には、共通の特徴がある。20歳から44歳までの就業者の割合に注目して書きなさい。また、そのような特徴が見られる理由として考えられることを説明しなさい。



[解答欄]

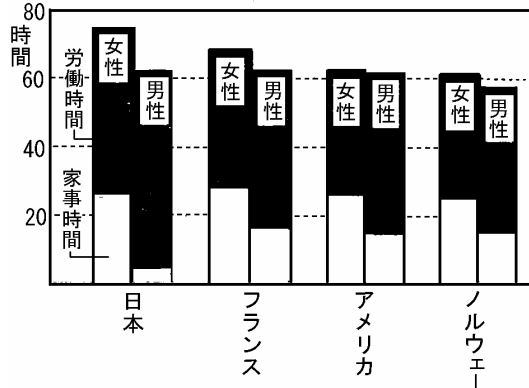
(1)
(2)

[解答](1) 20代前半までの就業者の割合は変わらないが、それ以降の年齢では割合が高くなっている。(2) 20代の前半に減少し、30代の前半からふたたび増加する。子供が生まれると仕事をやめ、子どもがある程度大きくなると再び職に就くから。

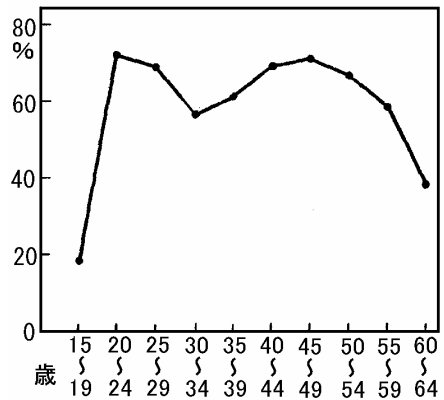
**[問題](増補 06)(前期期末)**

次の各問いに答えなさい。

I おもな国の週あたりの家事・労働時間



II 女性の年齢別人口に占める就業者の割合



(1) 図 I で、次の ○ にあてはまる国と性別を書きなさい。

家事時間・労働時間の合計が最も多い。

家事時間が最も少ない。

(2) 図 II で、女性就業者の割合が一時、最も落ち込む年齢は何歳から何歳までですか。

(3) (2)で一時、割合が落ち込む理由は何だと思いますか。簡潔に書きなさい。

[解答欄]

(1)		(2)	(3)
-----	--	-----	-----

[解答](1) 日本の女性      日本の男性    (2) 30～34 歳    (3) 出産と育児

【】親族・相続

[問題](1 学期中間)

右の図を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 図の中の A は、私から見て何にあたりますか。次の ・ にあてはまる語や数字を書きなさい。

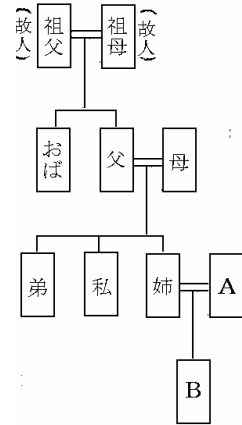
( ) 族 ( ) 親等

- (2) 父母が年老いたとき、民法上の規定で、通常、これを扶養する義務を負わないのは誰か。図の中から一人選びなさい。

- (3) 父が死去して、遺産が 1500 万円あったとする。母と 3 人の子どもで相続する場合、私の相続分はいくらになりますか。

- (4) 私から見て、B は何にあたりますか。次から選びなさい。

ア おい・めい イ おじ・おば ウ いとこ エ いとこの子



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 姻 2 (2) おば (3) 250 万円 (4) ア

[解説]

家族については、民法の親族・相続編で規定されている。

親等は 1 世代を 1 親等として数える。私からみて父母は 1 世代上なので 1 親等、祖父母は 2 世代上なので 2 親等、自分の子どもは 1 世代下なので 1 親等である。兄弟との親等を計算するときは、共通の祖先である父母にさかのぼって数える。すなわち、私 - 父母で 1 親等、父母 - 弟で 1 親等なので、合計  $1 + 1 = 2$  親等である。

遺産の相続については、遺言がない場合は、配偶者(結婚している相手を配偶者という)が 2 分の 1、残りの 2 分の 1 を子どもが均分相続する。たとえば、子どもが 2 人で、父が 800 万円の遺産を残した場合、妻は 400 万円、子どもはそれぞれ 200 万円ずつを相続する。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本では、家族については、何という法がつけられているか。  
 (2) 私の父は 800 万円の遺産を残して死んだ。残された家族は、私と母と妹の 3 人である。現在の法律では、私は何万円相続することができるか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 民法 (2) 200 万円

**[問題](増補 05)(3 学期)**

結婚の相手のことを法律用語では何といいますか。漢字 3 文字で答えなさい。

**[解答欄]**

**[解答]配偶者**

**[問題](増補 05)(3 学期)**

民法の規定では親子の間は何親等ですか。

**[解答欄]**

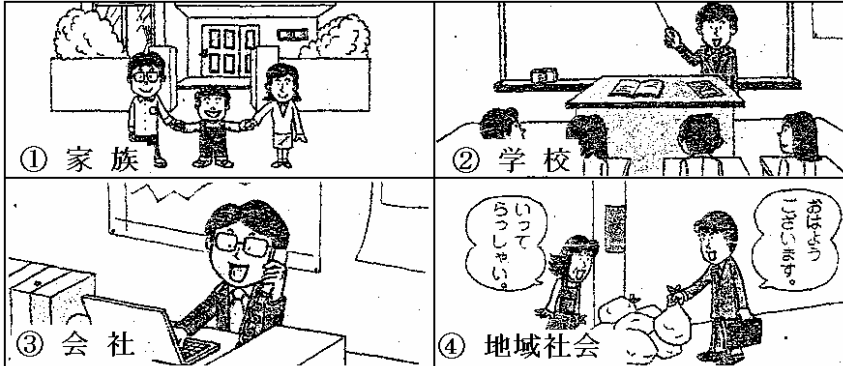
**[解答]1 親等**

【】社会集団とルール

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

(1) 次のイラスト ~ はどちらの社会集団にあてはまるか。アまたはイで答えよ。



ア 生まれながらに所属している社会集団    イ 目的をもって自分で参加する社会集団

(2) 次の( )には同じ語句があてはまるが、もっともふさわしい語句は何か。

人間にはそれぞれ個性があり、考えも欲求もちがう。そのため円滑に社会生活を営むには( )が必要となる。学校の校則やスポーツの規則など、社会集団に( )があるのはそのためだ。( )は状況に応じて変える事も大切で、たとえば、かつてはまとめて出していたごみも、現在では分別して出すことを私たちは守っている。

[解答欄]

(1)				(2)
-----	--	--	--	-----

[解答](1) ア    イ    イ    ア (2) ルール

[解説]

人間は、社会の一員としてでなくては生きていくことはできない。そのため、人間は社会的存在であるといわれる。人が所属する社会集団としては、家族や地域社会のように生まれながらに所属する集団、学校・部活動・会社のように目的を持って自分から参加する集団がある。社会集団が、人々の共同生活の場としてその役割を果たしていくためには、集団としてのルールが必要になる。そのまとめ役としてのはたらきをするのが、慣習、道徳、法律などである。

[問題](1 学期中間)

次の文章の空欄に当てはまる用語を下より選んで、記号で記入しなさい。

人間は、( 1 )の一員としてでなくては生きていくことはできない。そのため、人間は( 2 )であるといわれる。

(語群)ア 家族 イ 社会的存在 ウ 個人的存在 エ 社会 オ 民主 カ 共同

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) エ (2) イ

[問題](増補 05)(1 学期中間)

(1) 次は社会集団を分類したものである。 ~ に適するものを下から1つずつ選び、記号で答えよ。

生まれながらに所属する集団(基礎的)

血のつながりによる結びつき

地域的な結びつき

目的を持って自分から参加する集団(機能的)

趣味などによる結びつき

教育を受ける場

収入を得る場

ア 国家 イ 家族 ウ 政党 エ 会社 オ 部活動 カ 地域社会 キ 学校

(2) 「人間は社会的存在である。」といわれる理由について述べよ。

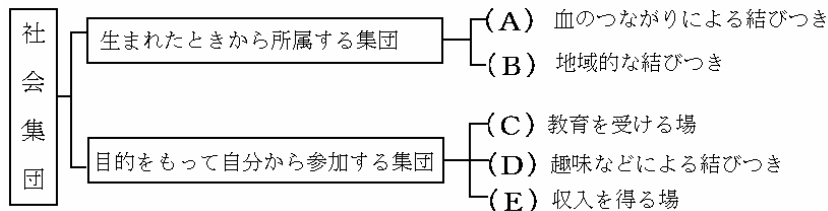
[解答欄]

(1)				
(2)				

[解答](1) イ カ オ キ エ (2) 人間は社会の一員としてでなくては、生きていくことができないから

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。



(1) 上の図は、社会集団を分類したものです。図の A～E にあてはまる社会集団を、次から選んで書きなさい。

地域社会 部活動 政党 会社 家族 学校 国家

(2) 社会生活を円滑に営んでいくために、あらゆる社会集団にとって必ず必要なものは何ですか。カタカナで書きなさい。

[解答欄]

(1)A	B	C	D	E
(2)				

[解答](1)A 家族 B 地域社会 C 学校 D 部活動 E 会社 (2) ルール

[問題](1 学期中間)

次の文を読み、問いに答えなさい。

お互いに共通の目的や仲間意識などをもった人間の集まりを( )というが、これには a 生まれたときから所属する基礎的集団と、b 目的をもって自分から参加する機能集団とがある。

(1) 文中の( )にあてはまる語句を書きなさい。

(2) 下線部 a, b の代表的な例をそれぞれ 1 つずつ書きなさい。

(3) 戦前のわが国では、国を治める基礎として何の存在が重視されていましたか。

[解答欄]

(1)	(2)a	b	(3)
-----	------	---	-----

[解答](1) 社会集団 (2)a 家族 b 部活動 (3) 家

**[問題](1 学期中間)**

次の文の( )に語句を書きなさい。

( a )が、人々の共同生活の場としてその役割を果たしていくためには、集団としての( b )が必要になる。そのまとめ役としてののはたらきをするのが、慣習、道徳、法律などである。家庭、学校、スポーツの(b)など、それぞれに(a)の(b)があり、それによって(a)が形づくられている。

**[解答欄]**

a	b
---	---

**[解答]**a 社会集団 b ルール

**[問題](1 学期期末)**

人々が社会生活を円滑に営むために、社会の中で守らなければならないものがある。それは何か書け。

**[解答欄]**

**[解答]**ルール

**[問題](増補 06)(1 学期期末)**

人々が社会生活を円滑に営むために、それぞれの社会集団に必ず必要とされるものは何か。

**[解答欄]**

**[解答]**ルール

**[問題](増補 06)(1 学期中間)**

社会集団のうち目的をもって自分から参加しているものを1つ書きなさい。

**[解答欄]**

**[解答]**部活動

